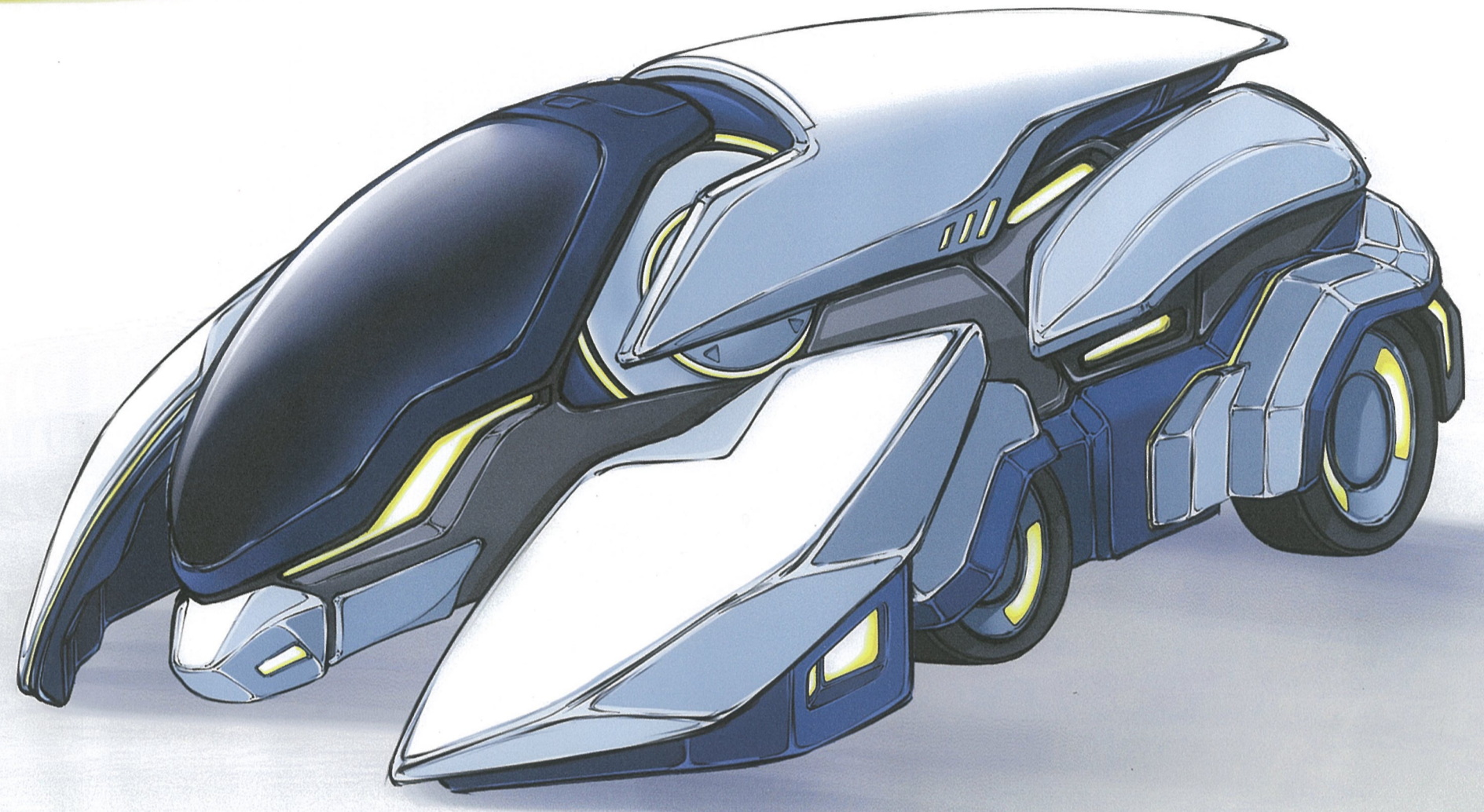


CARAPAX

～ 都市で生きる集合型モビリティ～



CARAPAX

～ 都市で生きる集合型モビリティ～

Concept : 移動が、個人から群れへと変わり、
移動体が都市の一部として“生きる”

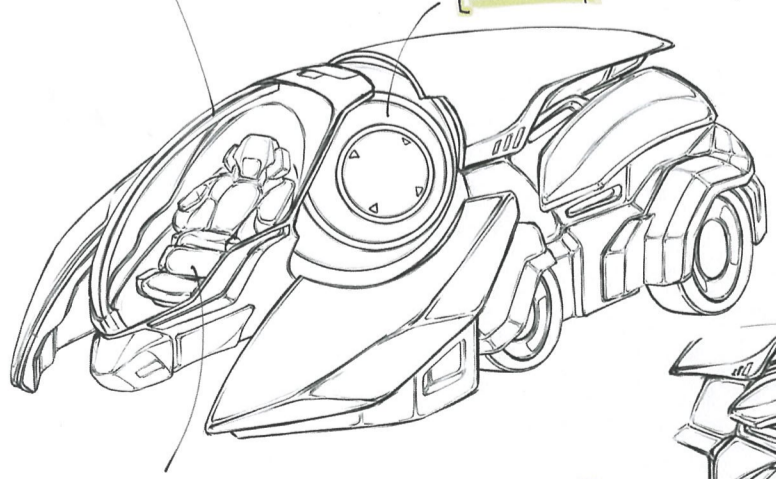
System : 分裂・合体によって機能が変化する構造
個人の車から複数人のバスや電車となる

Motif : アルマジロ × ムカデ(昆虫)
外骨格と群体構造をモチーフとする

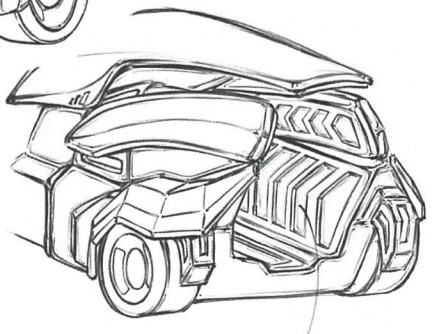
[物理ロック + 磁気吸着のハイブリッド]

[室内は閉塞感を感じさせないため、モニターとなっている]

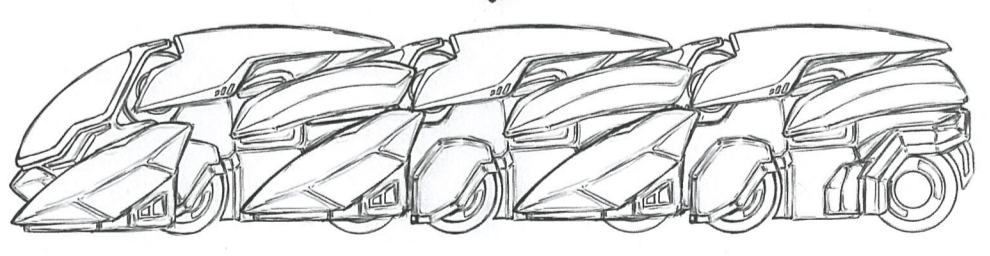
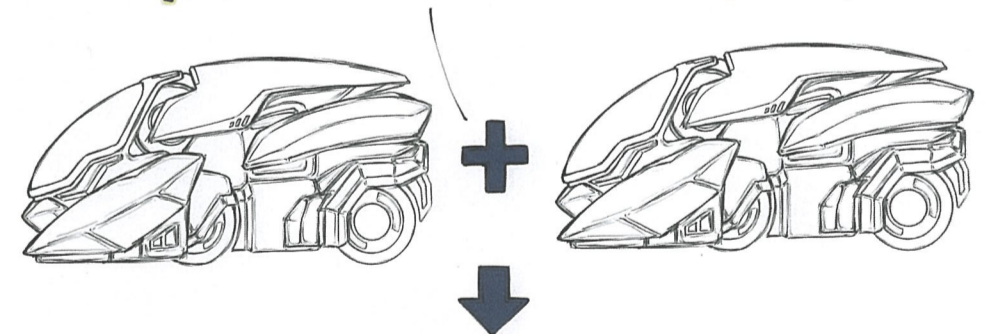
[球体関節による可動域の拡大]



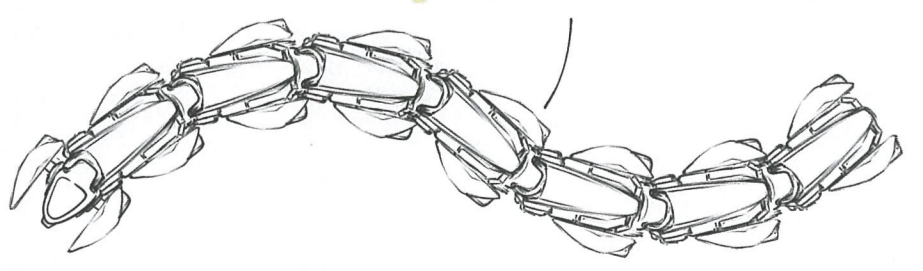
[コックピットは、“運転する場所”ではなく
“包まれる場所”として設計されている
(自動運転のため操作は最小限)]



[別の車体と連結する
ための接続機構]



[ムカデのようなくねり]



[進路が同じ方向のものと合体し、スムーズな交通の流れにする
他には観光ツアーやアトラクションとしての利用も可能]